



—わがふるさと山陰の音の皆様へ—

私は山陰で生れ、幼き日に山陰で育てられました。

朝に夕に仰ぎみる山々特に大山や、他のどこにも見られないエキゾチックな海岸や、家々の屋根の美しいかわら等めまぐるしい東京に住いながらいつもまぶたの底にひそんでいます。この度私の長年の夢でありました新しいスタイルのオーケストラが、私のふるさと山陰に於て労音への皮切りとなる

ことは私にとっては単なる喜び以上のものがあります。この喜びを親せきの者に話しましたところ、甥に当る鷺見武昭君もオーケストラに協力を惜しみませんし同じく甥の作曲家清水巨入君も大変なつかしがり「安来節」その他数曲特に編曲をしてくれ、その郷土の愛の強さに私が逆に感激させられる始末です。

どうか演奏者と聴衆の皆様とが一つになって、楽しめる音楽会を持ちたいと私は日夜御期待にそういうように編曲にいそしんでいます。では会場で皆様に、お目にかかる日を楽しみにしております。

—鷺見五郎—

